

第 57 回千葉大祭実行委員会事務局

第 1 回部屋企画会議



千葉大祭公式キャラクター【はっぴ】

●本日の会議内容

1. 部屋企画について
2. 使用許可申請中の教室について
3. 使用可能電源について
4. 部屋決めの方法について
5. 企画概案記入方法について
6. メールス及びLINE@について
7. 第2回部屋企画会議のお知らせ
8. 部屋企画に関する今回の提出書類について
9. その他部屋使用等に関して
10. 食品を扱う団体の方へ
11. フェンスベニヤとレンタル業者について
12. 車での入構を考えている団体の皆様へ
13. テント・部屋企画グランプリ開催のお知らせ

●本日の会議資料

- ・ 第1回部屋企画会議資料
- ・ 部屋企画 企画概案
- ・ 第1回会議 参加確認用紙（本日提出）
- ・ メールでのExcelファイル送信についての同意書
- ・ 年間活動アンケート

●今後のスケジュール

6月21日（金）

提出資料締切

7月5日（金）

第2回部屋企画会議

1.部屋企画について

部屋企画とは、総合校舎や文・法政経学部棟の講義室を使用して行う企画のことです。昨年度は、喫茶店やバンド演奏等のパフォーマンス・作品展といった企画が行われました。

当日の天候に左右されず、部屋内を装飾して比較的自由度の高い企画を行うことが可能です。部屋企画では火気の使用はできませんので、あらかじめご了承ください。

また、部屋企画で提供する部屋以外の場所（大学会館等）を使用したい場合や、屋外での売り歩き、パフォーマンスを考えている場合は、7月9日（火）に行われる第1回自由企画会議にご出席ください。

近年、大祭事務局が用意できる講義室の数に対して団体数が多くなっており、今年度もその傾向が続くと考えられます。講義室や相部屋の希望が通らない可能性もありますのでご注意ください。

2.使用許可申請中の教室について

部屋企画で使用する教室の使用許可に関しては、大祭事務局で一括して行います。今年度は以下の教室の使用許可を申請中です。また、P.10以降に部屋の場所が載った地図がありますのでそちらを参照して大まかな場所も確認してください。

※実際に部屋を使用するにあたり学校側から条件や制限がつく場合もあります。そちらに関しては、今後の会議で追ってお知らせいたします。

～使用可能な部屋～

●総合校舎

<総合校舎 2 号館>

G2

<総合校舎 3 号館>

G3-11・G3-12

<総合校舎 4 号館>

G4-21・G4-22・G4-23・G4-31・G4-32・G4-33

G4-41・G4-42・G4-43・G4-51・G4-52・G4-53

<総合校舎 5 号館>

G5-11・G5-12・G5-21・G5-22・G5-31

G5-32・G5-41・G5-42・G5-51・G5-52

●文・法政経学部棟

<文学部棟>

101 講義室・102 講義室・103 講義室・演習室 22・演習室 24

<法政経学部棟>

105 講義室・106 講義室・206 講義室・演習室 14・演習室 15・演習室 16

●大学院棟・人文社会科学系総合研究棟

<大学院棟>

院演習室 1・院演習室 2

<人文社会科学系総合研究棟>

マルチメディア講義室・共通演習室 1・共通演習室 2・共通演習室 3・共通演習室

4

※今年度は 105 講義室でピンゴ企画を行うため、11月2日（土）の使用はできません。ご了承ください。

※文・法政経学部棟はすべての部屋で飲食が禁止となるため、カフェ等の食品を提供する企画を行うことはできません。ただし、個包装のものを提供することは可能です。その場合には、その場で飲食することがないように徹底してください。

※大祭期間中は 17：00 を企画終了時間とし、17：30 頃に施錠する予定です。

ただし、大祭最終日は開催時間が短縮される関係上、11月3日（日）は 14：30 を企画終了時間とし、15：00 頃に施錠する予定です。

3.使用可能電源について

各教室で使用できる電源量には上限があります。総合校舎と文・法政経学部棟ともに1200Wです。上限を上回る場合（ホットプレート・ケトル等を使用する場合は）は団体に発電機を用意していただくこととなりますので、企画で使用する電源量を調べておいてくださいますようお願いいたします。

4.部屋決めの方法について

今年度も昨年度同様、団体から提出された企画概案を基に大祭事務局で部屋割り概案を作成し、第2回部屋企画会議にて団体同士で話し合いを行った上で決定いたします。部屋割り概案作成時には、記述事項の内容の他にも書類の提出状況（提出締切、記述の不備等）も考慮させていただきます。

なお、部屋の使用を希望する団体数が、使用可能部屋数を上回った場合も上記の点を考慮して、部屋割りを決定する予定です。部屋企画に参加できなくなる場合もありますので、提出締切や記述事項に十分注意してください。

また、第2回部屋企画会議では各団体の企画責任者を含め必ず2人で参加していただくようお願いいたします。2人で出席していただくのは、部屋決めに団体同士で話し合う際、その場を離れて交渉をするため、1人で出席すると他団体の方が交渉をしに来ても円滑に話し合いができなくなってしまうからです。

どうしても企画責任者の方が出席できない場合は、企画内容を詳しく把握しており、企画場所の変更がある際に変更を決定できる方にご出席いただきますようお願いいたします。

※企画概案をもとに団体連絡先リストを作成し、相部屋に関する連絡等で使用する場合がございます。あらかじめご了承ください。

※装飾や機材の片付けに時間がかかる企画の場合は、文・法政経学部棟では許可が下りない場合がありますのでご注意ください。

※今年度は相部屋不可の希望を考慮いたしません。

<バンド団体の部屋割りについて>

今年度も昨年度同様、バンド演奏を行う団体の部屋を固定し、下記の部屋の中からバンド団体同士で例年通りの方法で話し合いを行い、決定いたします。

バンド団体の部屋として固定される部屋は、

G4-31・G4-32・G4-33・G4-41・G4-42・G4-43の予定です。

5.企画概案記入方法について

今年度は企画概案の使用希望教室の欄に教室名ではなく、使用希望エリアを書いて貰います。各エリアに対応する教室は以下の通りです。

A (G2)

B (G3-11・G3-12)

C (G4-21・G4-22・G4-23)

D (G4-51・G4-52・G4-53・G5-51・G5-52)

E (G5-11・G5-12)

F (G5-21・G5-22)

G (G5-31・G5-32)

H (G5-41・G5-42)

I (101 講義室)

J (102 講義室・103 講義室)

K (105 講義室)

L (106 講義室・206 講義室)

M (院演習室 1・院演習室 2・演習室 14・演習室 15・演習室 16)

N (演習室 22・演習室 24)

O (共通演習室 1・共通演習室 2・共通演習室 3・共通演習室 4)

P (マルチメディア講義室)

今年度は昨年度と違った記入方法となるのでご注意ください。

※ただしバンド系団体は使用希望教室を記入するようお願いいたします。

6.メールス及び LINE@について

今年度も会議の日程や、書類の提出期限をメールスにてお知らせします。そのため、メールフィルターを設定している方は受信できるようにドメインの拒否設定を解除しておいてください。

部屋企画メールス登録用アドレス

join-chibafesroom57.YA62@ml.freeml.com



メールスの登録には、上記登録用アドレスへ空メールを送信してください。その後、参加確認メールが送られてきますので、記載された URL から登録を完了してください。お手数ですが、各団体の方で手続きをお願いいたします。また、提出書類にもメールアドレスを記入していただきますので、メールスに登録したアドレスと同様のものを記入してください。なお、このメールスは参加説明会の時に登録していただいたメールスとは異なります。両方のメールスに必ず登録してください。

※登録後、メールアドレスの変更を団体の方は行うことができません。メールアドレスの変更等を行った際には部屋企画の LINE@までご連絡ください。

また、質問対応等は主にLINE@を利用します。質問等がありましたら、お気軽に部屋企画のLINE@に質問してください。下記QRコードより**部屋企画のLINE@の登録をお願いいたします。**

※担当者の都合により既読がついてもすぐに返信できない恐れがあります。あらかじめご了承ください。

文化系サークル会館 1 階大祭事務局にて、質問対応等を受け付けることもできますのでお気軽にお越しください。

部屋企画 LINE@アカウント



また、今年度も情報発信の手段の1つとしてTwitterを利用します。下記のアカウントのフォローをお願いします。

Twitter アカウント：@chibadaisai

7.第 2 回部屋企画会議のお知らせ

部屋企画への参加を希望する団体の方は、必ずご出席ください。もし、企画責任者が出席できない場合は、企画内容を詳しく把握しており、なおかつ企画場所の変更がある際に決定できる方を代理に立ててください。

●第 2 回部屋企画会議

日時 7月5日(金) 18:00~
場所 G4-33、G4-34(予定)
内容 部屋割りの決定
使用可能電源等の再確認
企画書の配布(締切:8月上旬予定)

※前述の通り企画責任者が出席できない場合は企画内容を詳しく把握しており、なおかつ企画場所の変更がある場合に変更を決定できる方を含めた **2人で出席**していただくようお願いいたします。

8.部屋企画に関する今回の提出書類について

●企画概要

今回「部屋企画 企画概要」を配布しました。企画内容を黒のボールペンでご記入の上、2部のコピーを取り（タダコピは不可、B4サイズに揃えて）原本と合わせて3枚を6月21日（金）18：00までに文化系サークル会館1階大祭事務局までご提出ください。

前述の通り、この企画概要を基に部屋割り概要を作成します。また、部屋割りが決定した後に、この企画概要を各学務に提出します。正確かつ詳細に記入してください。

最終的な企画書は第2回部屋企画会議で配布します。締切は8月上旬を予定しています。

9.その他部屋使用等に関して

●千葉大祭当日の部屋使用について

例年、部屋の使用規約を守らない団体がいくつか見受けられます。その影響で使用に関する制限が年々厳しくなっています。

使用規約に違反した場合は、当日の企画を停止させていただきます。最悪の場合、来年度の企画も停止させていただくこととなりますので、使用規約の遵守を徹底するようお願いいたします。

●備品に関して

室内の備品の紛失・破損があった場合、団体で弁償していただきますのでご注意ください。

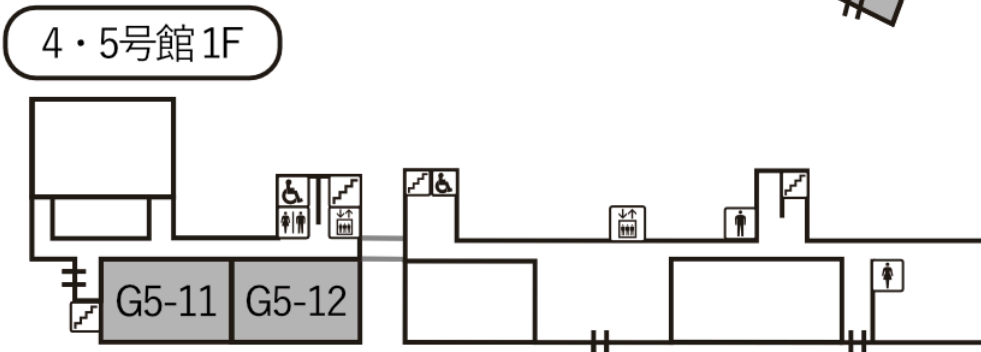
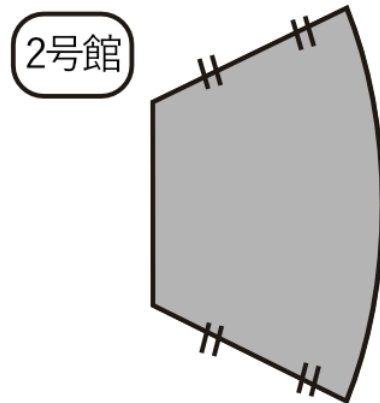
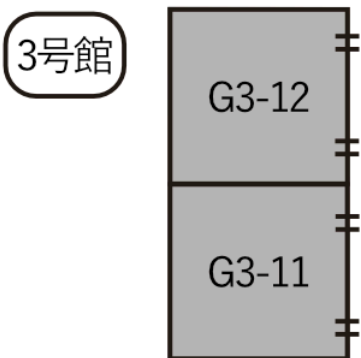
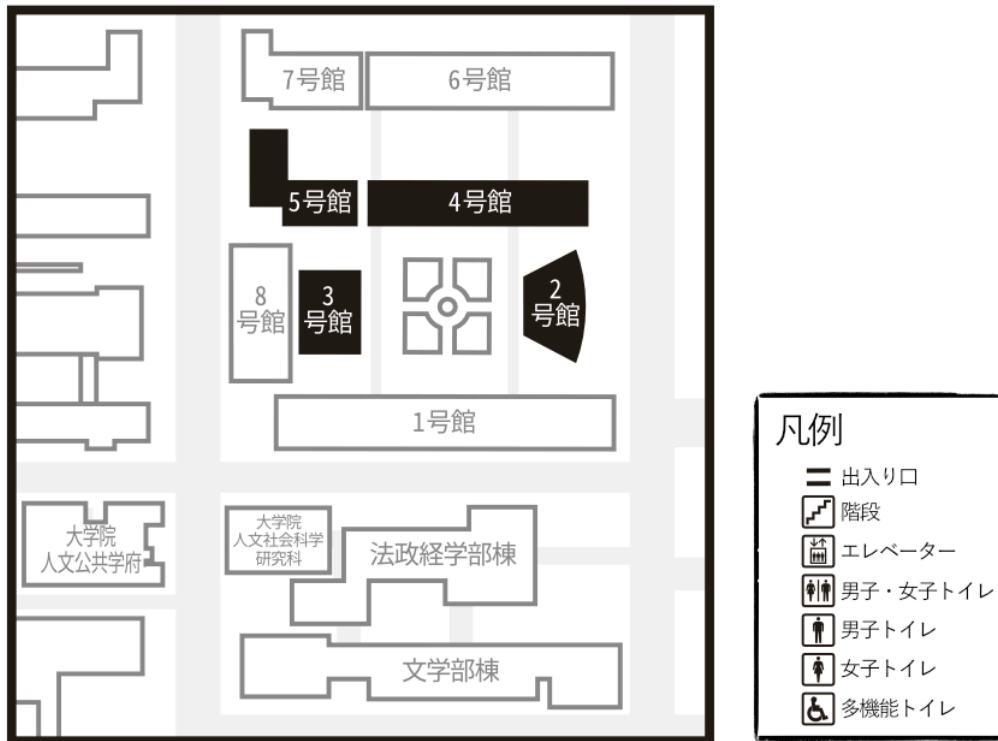
●使用可能なテープに関して

セロハンテープやガムテープではなく、メンディングテープやドラフティングテープを用いてください。また、養生テープは総合校舎では使用可能ですが、文・法政経学部棟及び大学院棟・人文社会科学系総合研究棟では使用不可能です。

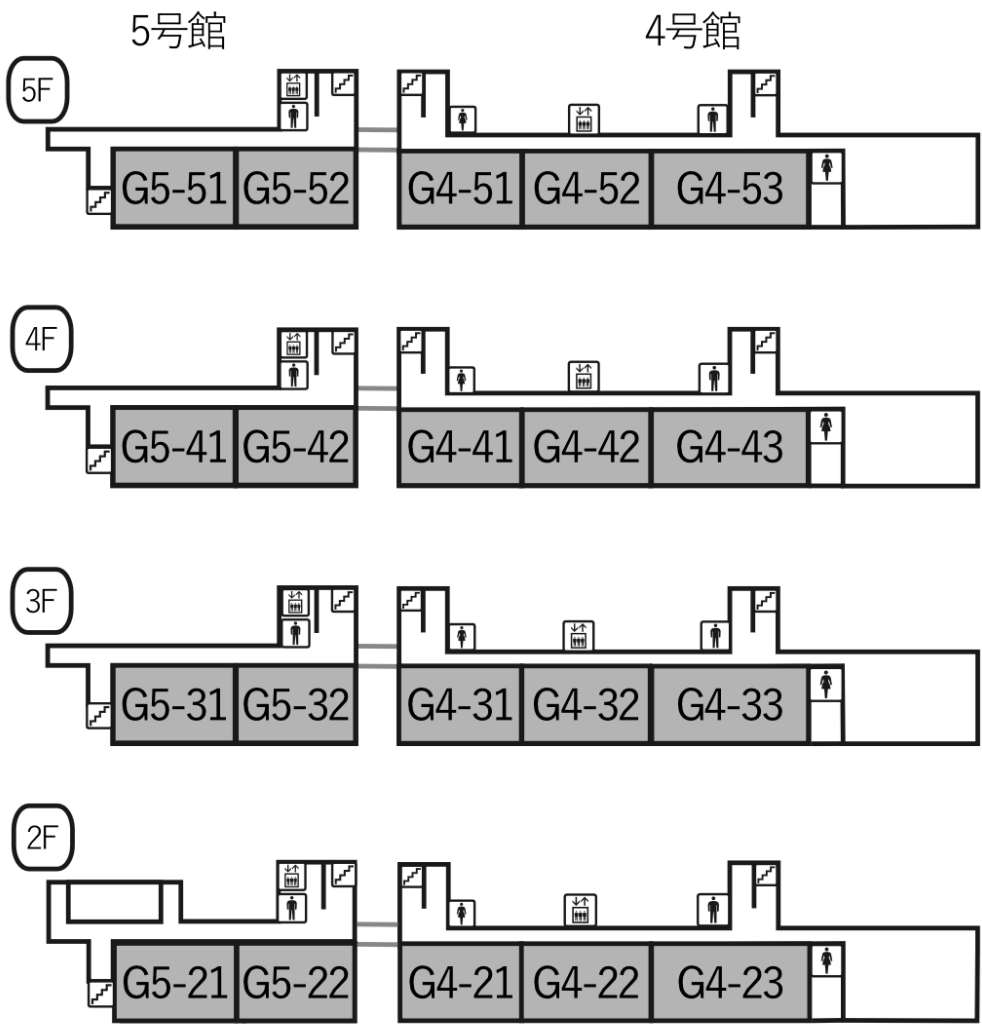
●団体名の一部省略に関して

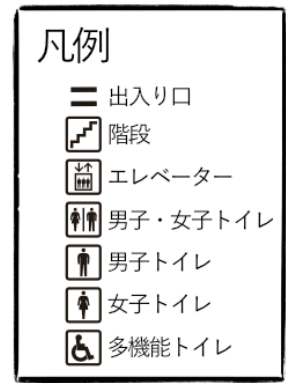
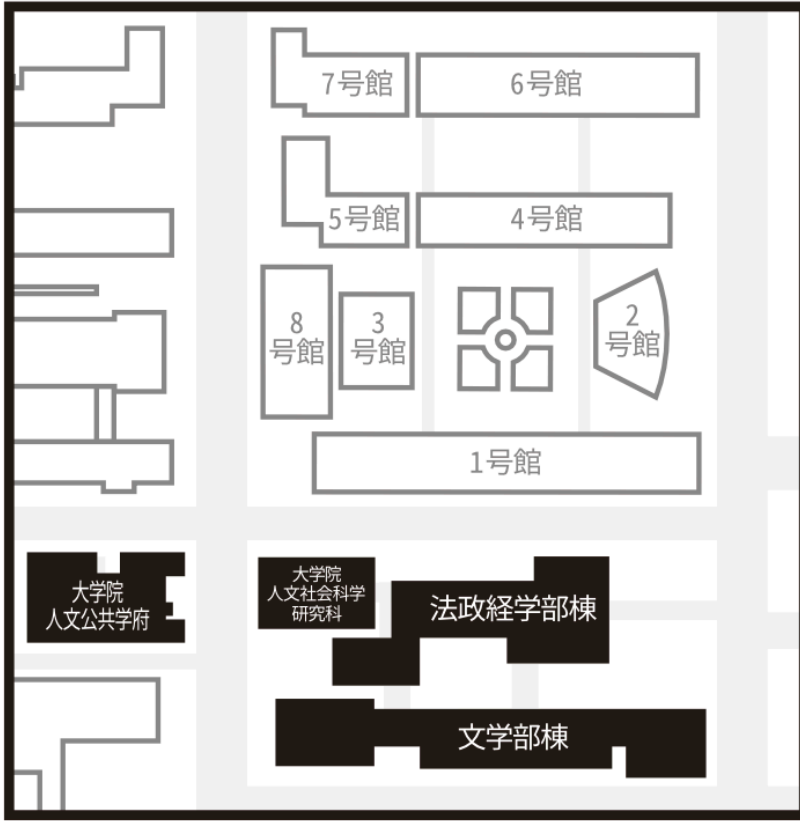
昨年度と同様、管理及び手続の処理を簡便に行うため、「千葉大学～」「体育会～」といった多数の団体に共通する箇所を無くした簡略版の団体名で扱わせていただきます。大祭パンフにもこうした名称で掲載いたしますので、ご了承ください。

●部屋の地図

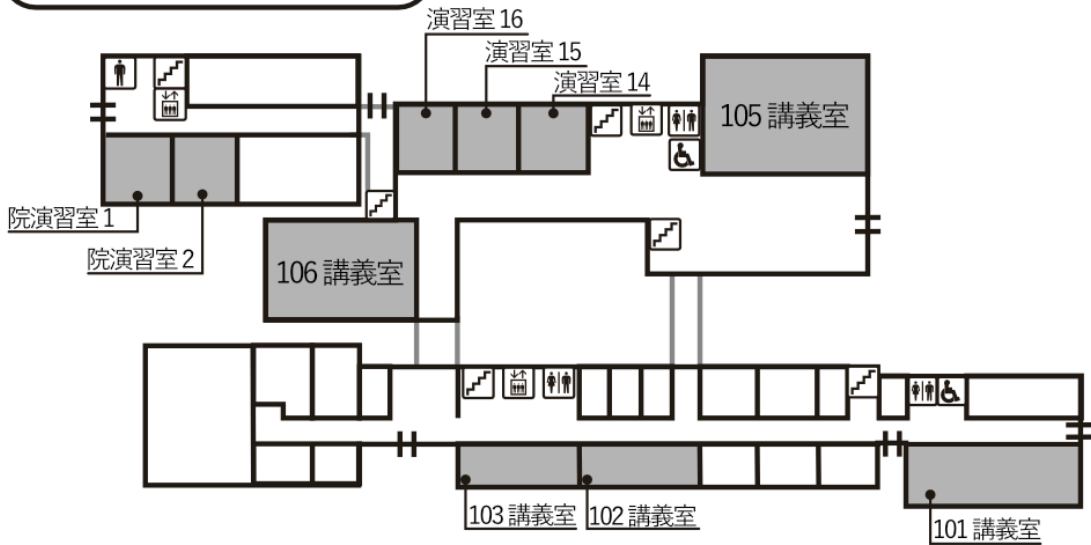


総合校舎4・5号館

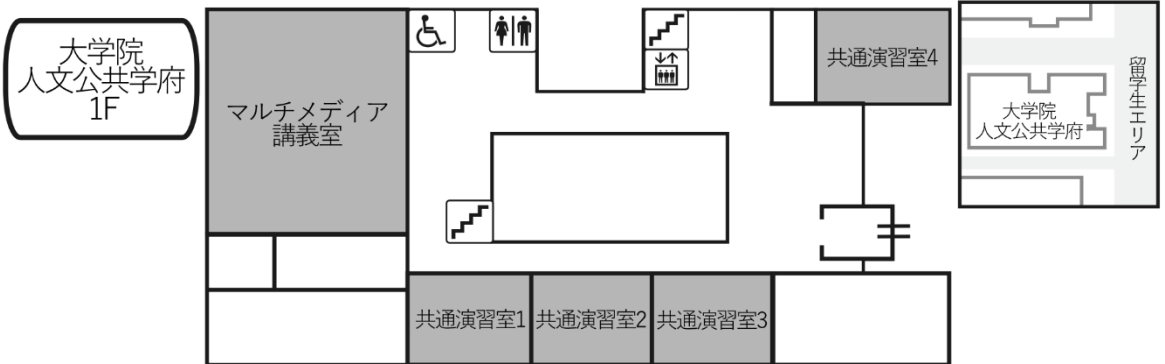
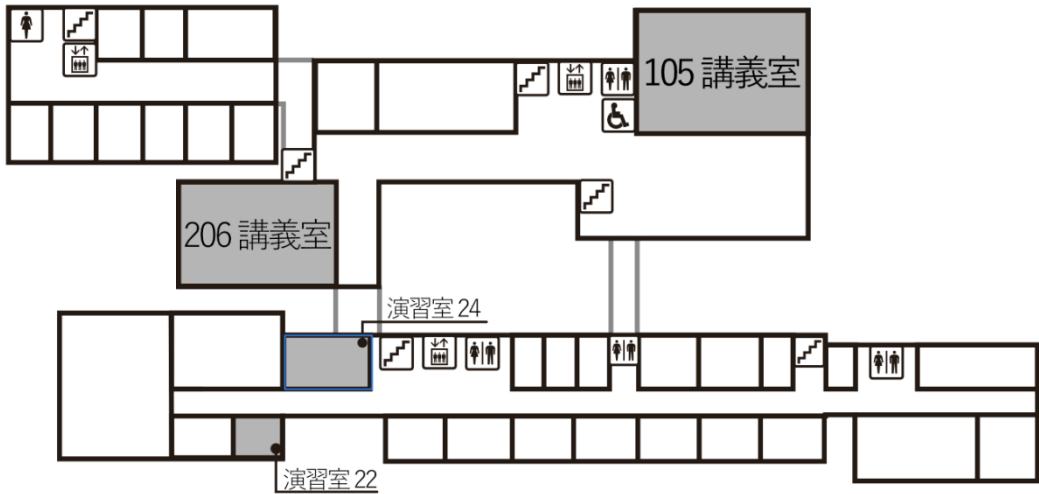




文・法政経学部棟 1F



文・法政経学部棟 2F



10.食品を扱う団体の方へ

(1) 「調理をする」の定義

市販のものに少しでも手を加えて、来場者の方に販売・提供する場合はすべて、「調理をする」にあたります。

- 「調理をする」に当てはまる例
 - ・ キャベツ、小麦粉等を用いてお好み焼きを作る。
 - ・ コーヒー豆からコーヒーを淹れる。
 - ・ 市販の飲み物を開封し、コップに入れて販売する。
- 「調理をする」に当てはまらない例
 - ・ 市販の飲み物をそのまま販売する。
 - ・ 市販のお菓子を包装から出さずに販売する。

調理を行うことができるのは千葉大学に在籍する学生、教員のみとなります。他大学の方、卒業生を含む社会人の方は調理することができませんので、ご了承ください。

(2) 検便について

調理をする方は全員、検便を受けていただく必要があります。今年度も10月上旬に大祭事務局で一括して行います。詳細な日程は決まり次第、大学構内に設置する立看板、メーリス等で告知いたします。

(3) 水道の利用について

これまでの千葉大祭において、水道の使用状況が極めて悪かったという叱責を水道局や下水道の管理会社から何度か受けています。そのため今年度の使用状況が悪いと、来年度の大学祭で水道の使用が一切禁止になる、特に水道に一定量の油を流すと、千葉大学が水道局との接続を切られる可能性があります。そのような事態になった場合、皆様の普段の大学生活にも影響してしまうので、三角コーナーの積極的な利用や廃液処理へご協力いただく等、水道の利用について十分にご注意ください。

(4) 使用禁止食材と禁止行為について

千葉大祭では、食中毒発生の危険性や学内での規則から、禁止されている食材があります。昨年度は以下の品目が禁止食材とされていました。

- ・ 生肉（加熱調理すれば可）
- ・ 生野菜（加熱調理すれば可）
- ・ 魚（加熱調理すれば可）
- ・ 甲殻類（加熱調理すれば可）
- ・ 軟体類（加熱調理すれば可）
- ・ 貝類（加熱調理した場合も不可）（※缶詰は可）
- ・ ごはん類
- ・ アルコール類（ノンアルコール含む）
- ・ クリーム類（以下の条件を守れる場合に限り、使用を認める）
 - ①ホイップ状で市販されているものを使用する。
 - ②必ず冷却した状態で保存する。
 - ③買ったお客さんにできるだけ早く食べるよう呼びかける。
- ・ 果物（以下の条件を守れる場合に限り、使用を認める）
 - ①原則として、加熱処理をほどこしたものの。
 - ②生で扱う場合には、カットされた状態で販売されているもの、または缶詰に限る。ただしイチゴとバナナは、ビニール手袋を着用して調理すれば使用可

今年の使用禁止食材については大学、保健所と十分な協議のうえ、各種会議において告知します。

また、以下の行為は禁止とします。

- ・ 飲酒
- ・ 食品の売り歩き

発見された場合はペナルティを負っていただく場合がございますのでご注意ください。

また、いかなる食品を販売する場合にも食品の作り置きは絶対にしないでください。

(5) メールでの Excel ファイル送信に関して

例年、各企画に参加する人の情報を紙で企画責任者に参加者全員分記入していただいていた。ですが今年度は、効率化の観点からメールで Excel ファイルを送信していただくことに決定いたしました。

これに際して、企画に参加される方の意向を把握し、同意書の記載事項をよくお読みになった上で同意書をご提出ください。

締切は **6月21日（金）18:00** です。期限内までに提出されなかった場合、メールの利用に同意されたものとみなしますので、ご注意ください。

なお、食品を扱わない団体は提出する必要はありません。

以下に提出方法を記載します。同意の際の参考にしてください。

●提出方法

1. メーリスで、企画責任者へ Excel のテンプレートをお送りします。
2. 企画責任者が各自でテンプレートをダウンロードしてください。
3. テンプレートに沿って、ご記入ください。
4. 記入が完了したら、個人情報保護のためパスワードをつけてメールを送信してください。パスワード設定方法は第2回会議資料に掲載いたします。
5. 別メールにてパスワードを送信してください。

(6) 最後に

食品や調理に関して疑問等がある場合、お気軽に LINE@でお尋ねいただくか、文化系サークル会館1階大祭事務局までお越しください。直前にご相談いただいても、やむをえず企画が変更となったり、ご期待に沿えないことがございますのでお早めのご相談をお願いします。**当日に衛生上の問題が見受けられた場合、企画を中止していただく場合がございます。**あらかじめご了承ください。

11.フェンスベニヤとレンタル業者について

(1) フェンスベニヤについて

●フェンスベニヤとは

フェンスベニヤとは、千葉大祭前から千葉大祭期間中にかけて南門から正門にかけてのフェンスに外部宣伝を目的として設置するベニヤ看板のことです。ベニヤ板の購入や申込等詳しいことは、第2回会議にて連絡します。

●フェンスベニヤの制作について

フェンスベニヤを制作していただく際に、守っていただきたい規則がいくつかございます。これらの規則を守っていただけない場合、フェンスベニヤの受取や設置を見合わせる場合がございます。

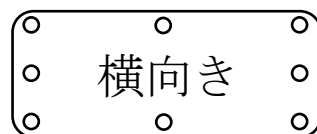
①フェンスベニヤのサイズは、厚さ4mm以下、縦90cm、横180cmのベニヤ板となっております。ベニヤ板は各団体で購入していただくか、第2回会議で配布する申込書をご提出ください。なお、こちらに申し込んだ場合ベニヤ板のお渡しは夏季休業中(9月上旬)を予定しております。

②フェンスベニヤを作成していただく際、ベニヤ板への紙やテープ等の装飾は、濡れてごみになってしまう恐れがあるため禁止しており、塗装のみとなっております。濡れても落ちないインクでベニヤ板に直接お書きください。

③フェンスベニヤは外部への千葉大祭の宣伝を目的としています。ですので、著作権の侵害や中傷文、千葉大祭と関係のない広告(サークルの勧誘等)は禁止しております。

また、設置の都合上右図のように穴を開けさせていただきます。

※横向きでの設置です。



※各団体何枚でも設置できます。是非ご検討ください。

(2) レンタル業者について

物品のレンタル先として、「山王スペース&レンタル」を紹介します。

※大祭事務局で貸し出すものは、物品移動のための台車のみとなっております。机や椅子の貸出は行ってないため、利用される予定のある方は下記の詳細をお読みください。

●山王スペース&レンタル

山王スペース&レンタルは大祭事務局で紹介・仲介しているレンタル業者です。申込は大祭事務局で一括して行います。

〈特徴〉

- ・大祭事務局の管轄のため当日のトラブルにも対応できる。
- ・レンタル物品の数、種類が豊富。
- ・Web 上での注文となるため、24 時間いつでも申込可能。
- ・返却が千葉大祭最終日のため、千葉大祭での活動場所以外にレンタル物品の保管場所がなくても利用可能。

【山王スペース&レンタルをご利用いただく場合の簡単な流れ】

〔大祭事務局〕

〔団体〕

①登録用QRコード発行

②団体登録申請

③団体登録承認/注文用アカウント発行

④レンタル注文申請

⑤注文承認/一括注文

⑥備品のレンタル

①貸出は千葉大祭前日の 10 月 30 日（水）、返却は千葉大祭最終日の 11 月 3 日（日）に行います。

②実際に申し込んでいただく前に、Web で団体個人のアカウントを作成していただく必要があります。詳しくは第2回の会議にてお知らせいたします。

③カタログに記載されている 1泊2日の料金で、千葉大祭最終日までの5日間レンタルできます。

(3) 諸注意

企画内で火気（発電機を含む）を扱う団体は、部屋内に消火器を設置する必要があります。その際、安全性の面から業務用（10 型）の消火器のみ使用可となり、家庭用の消火器はご使用いただけません。今年度も昨年度と同様、大祭事務局の方で一括注文いたしますので、受取忘れのないようにお願いします。また、消火器は山王スペース&レンタル以外のレンタル会社を使用しても関係なく大祭事務局で注文いたします。あらかじめご了承ください。

また、ガソリンの販売は山王スペース&レンタルでは行っておりませんので、発電機を使用する場合は団体ごとにご用意ください。

レンタル物品の注文の期限、詳細な注文の仕方等は第 2 回会議やご登録いただいた各企画のメールにて後日連絡いたします。

ご質問等がございましたら、LINE@までご連絡ください。

12.車での入構を考えている団体の皆様へ

千葉大祭期間中は、団体の皆様や本学学生、一般の来場者の方の自転車や自動車、大学構内の交通が非常に混雑することが予想されます。そこで、千葉大祭を円滑に運営するため大祭事務局では駐輪場・駐車場の設置や管理等を行います。団体の皆様もご協力お願いいたします。

●車で荷物の搬入及び搬出を考えている団体の皆様へ

昨年度の車での入構は以下の条件で行われていました。

- ・ パスカードのない入構車の入構は正門から
- ・ 1時間未満は無料、その後有料となります（100円/h、最大500円）

今年度の千葉大祭当日も、この料金体系で駐車していただく可能性があります。

今年度も昨年度と同様、「臨時入構許可証申請用紙」を第2回会議で配布する予定です。締切は夏季休業中になると思われるので、あらかじめご理解のほどお願いいたします。

※車上荒らし、盗難等の責任は大祭事務局では一切負いかねますのでご了承ください。

第57回千葉大祭実行委員会事務局
搬出搬入担当 野澤 京平

13.テント・部屋企画グランプリ開催のお知らせ

今年度の第57回千葉大祭においても“グランプリ企画”を開催します。

以下に本企画の開催概要を述べます。

- タイトルは「第57回千葉大祭 テント・部屋企画グランプリ」。
- 投票は、来場者に気に入ったテント企画・部屋企画のうち1団体ずつに投票していただく。
- 2部門に分けてコンテストを行う。
- 得票数が多い3団体ずつを優秀賞、最も得票数が多い団体を各部門の最優秀賞とする。
- 優秀賞・最優秀賞の団体は、千葉大祭最終日に特設ステージにおいて行われるエンディングにて表彰する。
- 優秀賞・最優秀賞の団体には、景品が贈呈される。

新たに追加された情報を掲載します。

- 今年度から SNS を利用したポイントアップ制度を導入します。それに伴い、10月を目処に団体公式 Twitter アカウントの作成をオススメします。
- テーマに沿った装飾を行った団体へ、特別賞の贈呈を検討しています。今年度のテーマ「はっぴねす」に合う、統一感のある装飾を期待しております。
- 結果発表は千葉大祭翌週から正門前に設置される立看板や、第57回千葉大祭実行委員会事務局公式 Twitter アカウントでも行います。

※自由企画・ストリートパフォーマンス企画・ステージ企画については、本企画は行いません。

※開催概要は今後変更になる場合があります。

本企画により千葉大祭がより一層盛り上がってくれば幸いです。質問・意見等ございましたら下記のメールアドレスまでご連絡をお願いします。

第57回千葉大祭実行委員会事務局
グランプリ企画担当 荻原 史華
57fesgp☆gmail.com